

2019 雪山入門セミナー修了山行 奥美濃・金糞岳山行

雪は少なかったが雪山の醍醐味を楽しみ、しっかり雪山訓練も行えた

2019年2月23日～24日

<参加メンバー> 10人(男性7人、女性3人) 内、受講生3人、スタッフ7人

<天候> 3/23 晴れ時々曇り 3/24 晴れ時々曇り

< コースタイム >

2/23 (土)

JR長浜駅9:09着、9:20発の湖北バスに乗車 — 10:10 近江高山バス停 — 10:44 高山キャンプ場 — 12:00 追分 — 12:54 小森口 (林道出合)
13:10 — 15:09 幕営地 (林道手前 980m地点) テント設営、スノーマウント造りの実習 (16:20～16:45)

2/24 (日)

4:30 起床、6:25 発 — 7:44 小朝の頭 — 8:02 大朝の頭 — 9:30 金糞岳頂上 9:40 — 10:35 大朝の頭手前の斜面で滑落停止訓練 11:30 — 11:50 大朝の頭 — 12:10 小朝の頭 — 13:20 幕営地、テント撤収 14:05 発 — 14:53 小森口 (林道出合) — 15:27 追分 — 16:15 高山キャンプ場 — 16:49 近江高山バス停 — 17:15 発のバスで帰路に着く

< 山行の概要 >

2019 雪山入門セミナーの修了山行として実施した。修了山行は3カ所の山域で順繰りに実施しているので、3年ぶりの金糞岳であった。昨年もそうだが暖冬のせいで積雪量が少なかったが、何とか雪上でのテント設営とテント生活、スノーマウント造り、滑落停止訓練は実施できた。ビーコン操作とゾンディングによる雪崩による埋没者の捜索訓練が時間の関係でできなかったのが心残りであった。

金糞岳は比良・武奈ヶ岳や霊仙山とは違う山域の大きさがあり、天気が良ければ奥美濃の山々の素晴らしい展望が楽しめる。

前回に続き今回も下山後のバスの時間に間に合うかひやひやした。行動内容と時間の組み立て方を検討しなければならない。



1. 近江高山でバスを降り、車道を進む



2. 湧き水のある白龍神社前を進む



3. 高山キャンプ場に到着し、暫し休憩する



4. キャンプ場前の山のルート図



5. 細い林道を行く



6. 追分に到着 林道とはここで別れる



7. 林道を離れて沢に架かった鉄の橋を渡る



8. ようやく登山道に入り、急登を登る



9. 最初の林道の出合・小森口に到着



10.林道で休憩の後、雪のない道を登っていく



11.ようやく雪が出てきた



12.標高 980m地点 前回もここでテントを設営したが、雪は少ないが今回もその場所に張った



13.テント設営のために全員で圧雪作業を行う



14.いつものラインダンス？



15.テント設営完了



16.次はスノーマウント(簡易雪洞)造りの実習
まずは、ザックを数個まとめて雪上に置く



17.ザックの上にツェルト被す



18.ザックを完全に包み込む



19.そして、雪を被せていく



20.雪の投入でようやくツェルトがほぼ埋まってきた



21.ツェルトに雪が十分に乘ったのを確認してから、今度は底部に横穴を掘っていく



22.掘った横穴から埋まったザックを順次取り出ししていく



23.ザックを全て取り出し、被していたツェルトも回収したら、今度は雪の中に空いた空間に入り、スコップで中を広げていく



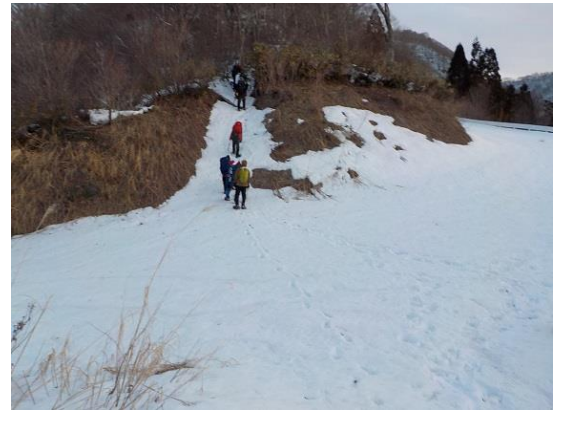
24.その2
このようにしていけば中に 1~2 人が入れる簡易雪洞が出来上がる。



25.スノーマウント、トイレが出来上がってからテントの中に入り、夕食の準備にかかった。もう夕日が沈む時間になっていた



26.翌朝、4:30起床で準備を整え、金糞岳をめざす



27.早朝は雪がよくしまっており、アイゼンを付けて出発する



28.雪がだんだんと深くなっていく



29.連状の頭手前の尾根の平坦地 ここから東に進路を変える



30.連状の頭は分らずに通過し、小朝の頭に到着



31.先に見えるのが金糞岳



32.大朝の頭に到着し、暫し休憩



33.大朝の頭からやや下り、また登り返す



34.金糞岳に続くブナの森の中を登る



35.狭くなった雪の尾根を進む



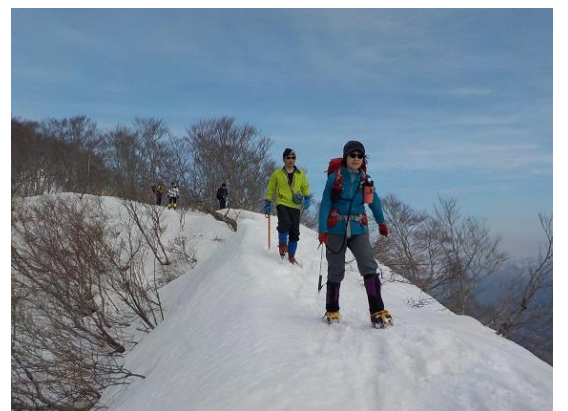
36.頂上は間もなく



37.金糞岳頂上によく到着



38.カメラマン以外全員集合



39.そして、頂上を後にする



40. やせた尾根を下る



41. 滑落停止訓練に適切な斜面を見つけ、準備のためアイゼンをはずす



42. リーダーが滑落停止の手本を示す



43. 受講生・スタッフも滑落停止訓練を繰り返す



44. 滑落停止訓練その2



45. 滑落停止訓練その3



46. 滑落停止訓練を終えて小朝の頭まで戻ってきた



47. 1000m地点の林道まで戻ってきた



48. 幕営地まで戻り、テントを撤収し下山準備をする



49. 下山を開始し、小森口の林道まで下りてきた



50. そして、追分に到着



51. 高山キャンプ場に到着し、何とかバスに間に合うのを確認



52. 近江高山バス停に若干の余裕を持って到着した。初めての受講生には相当きつかったと思うが無事終了した。お疲れ様